

事業名称	パラスポーツフェスはりま2020
団体名・代表者	パラスポーツフェスはりま実行委員会 実行委員長 高巢 麻麦
協働の相手方	スポーツ振興室

目的	障害者の運動促進と生きがい、やりがいづくり、またパラリンピックに向けての障害者スポーツの普及活動としても場を提供していく。
内容	障害者スポーツであるボッチャやフライングディスクの周知を目的として姫路市内で体験会を行い、10月にはパラスポーツフェスはりま2020という大きなイベントを開催しました。（参加人数≒150人）
事業経過	<p>2020/ 6/ 3 第一回 実行委員会</p> <p>2020/ 8/ 1 第二回 実行委員会</p> <p>2020/ 8/10・14 ボッチャ体験会（定員10名）会場：ルネスしょうがい者体育館 時間：13:00～15:00</p> <p>2020/ 8/19 多可町ボッチャ体験会（定員10名）会場：多可町子育てふれあいセンター 時間：13:00～15:00</p> <p>2020/ 9/ 8 第三回実行委員会</p> <p>2020/ 9/17 第四回実行委員会 ボッチャ体験会（定員20名）会場：わかものサポートセンター 時間：13:00～15:00</p> <p>2020/ 9/30 第五回実行委員会</p> <p>2020/10/ 8 第六回実行委員会</p> <p>2020/10/20 第七回実行委員会</p> <p>2020/10/23 参加団体との最終打ち合わせ</p> <p>2020/10/25 パラスポーツフェス2020</p> <p>2020/10/30 ボッチャ体験会（定員8名）会場：飾磨保険福祉サービスセンター</p> <p>2020/11/ 5 ボッチャ体験会（定員10名）会場：福崎町第一体育館</p> <p>2020/11/21 第八回実行委員会</p> <p>2020/12/11 第九回実行委員会</p> <p>2020/12/12 ボッチャ体験会（定員30名）会場：香寺総合スポーツ体育館 時間：10:00～15:00</p> <p>2021/ 1/22 第十回実行委員会</p>
事業の効果	障害者スポーツをとおして障害当事者のやりがいや生きがいづくりのサポートができた。また学生ボランティアや健常者の方にも障害者スポーツの楽しさを伝えることができたと思います。
今後の展望	来年度はコロナ禍においても実施可能な小規模での体験会を継続して行っていく。またスポーツにかかわらず音楽やアートなどにおいても障害当事者の発表の場を創造していく。国体やパラリンピックといった公式大会にも選手を輩出できるよう練習会なども開催していく。

【実施団体の事業総括・感想等】

<p>コロナ禍にありながらも万全の対策のもと各大学、障がい者福祉施設が集まる事ができました。例年はない書家パフォーマンスやダンス、音楽といった新たな取り組みも導入できた事は来年度以降への可能性につながっていくと思います。</p> <p>普段コミュニケーションが苦手な方もボッチャ体験を通じて違う顔をみる事ができました。（本大会）</p> <p>交流の手段として、新たな可能性を見出せました。（体験会）</p>

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

障がい者スポーツの普及・振興については、当室としても取り組んでいるところですが、なかなか大きな進展には至りません。そのような中で障がい者福祉団体の主催でこのようなイベントが開催されることは、障がい者スポーツを普及・振興していく上で、大変有意義なことであると考えます。そのため、本イベントを後援し、イベント実施会場の確保に協力しました。